

平成30年度 事業報告書

社会福祉法人 くすの木福祉会

1. 総括

- ・通常保育の実施

- ・乳児保育・延長保育・一時保育の実施

- ・すこやか保育の実施（30年度2名を受入れ。）

- ・園内行事（入園式・対面式・誕生日会・プール・遠足・運動会・音楽会・季節行事・卒園式等）の実施

- ・宿泊保育（5歳児）の実施 — しあわせの村野外活動センターにて

- ・園外行事（遠足・演奏会・サッカー大会・観劇・コンサート等）の実施

- ・地域との交流行事の実施（地域の職場への勤労感謝・校区内小学校の学校行事参加・横尾地域夏祭りへの参加

- ・くすの木まつり・敬老の日のつどい・毎月第4土曜日の園庭開放

- ・児童の健康・保健に関する事業（身長・体重の測定・フッ化物洗口・歯科検診・歯科健康教育・健康診断・眼科検診・尿検査・ぎょう虫検査・耳鼻咽喉科健診）の実施

- ・児童の教育に関する事業（絵画指導・音楽指導・体操指導・交通安全教室）の実施

2. 年間利用者（児）数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
種別	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
児童数	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	2160
(内0～2)	67	67	67	68	68	68	68	68	68	68	68	68	813
(内3～5)	113	113	113	112	112	112	112	112	112	112	112	112	1347
合計	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	2160

3. 職種別職員数（30年4月1日現在）

職種 形態	職種										合計	
	施設長	副施設長	保育士	派遣保育士	調理員	雑役手	事務員	嘱託内科医	嘱託歯科医			
常勤職員	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
	1	1	19	2	0		0					23
パート・アルバイト職員			3	0								3
嘱託									1	1		2
合計	1	1	22	2	0	0	0		1	1		28

4. 組織体制等

- ・理事7名 監事2名
- ・職員体制は事業報告最終ページを参照願います

5. 勤務体制、時間等

- ① 7:00 (7:30) ~16:00 (16:30) ② 10:00 (9:30) ~19:00 (18:30)
- ③ 8:00 (8:30) ~17:00 (17:30) ④ 9:00 ~18:00

6. 職員研修実施内容

別紙の通り

7. 年間行事実施内容

別紙の通り

8. 災害訓練、健康管理、衛生管理、職員会議等実施内容

別紙の通り

9. 設備、備品、遊具等の充実内容 (主なもの)

- ・柄付コップ 50個
- ・カラーテーブル (アレルギー児用)
- ・ケトル5L、10L
- ・遮光ネット
- ・ノンスリップコンビマット
- ・ケトル5L
- ・マーチングシンバルAA10
- ・しゃもじ (スパテラ60cm)
- ・ワイヤレスマイク (TOA)
- ・ワイヤレスアンプ (TOA)
- ・幼保災害トイレセット 6クラス分

-
- ・ 万能スタンド (タオル掛)
 - ・ 棚 (新うさぎ、新ぱんだ、新きりん) 神東建設 (株)
 - ・ 新ぞう組 名札 神東建設 (株)
-

10. 建物等修理、修繕実施内容

- ・ 2階追加・変更工事
-

No_3

11. その他

- ・ トライやるウィーク3校受入 (横尾中学1名・高倉中1名・塩屋中2名)
 - ・ 実習3校受入れ6名 (園田学園短大1名・兵庫短大2名・神戸女子短大2名・神戸元町こども専門学校1名)
 - ・ 福祉体験学習(ワークキャンプ)受入4名 (県立神戸商業高1・神戸野田高1・須磨翔楓高2)
 - ・ (株) 田中コンサルティングによる定期顧問監査 (毎月1回)
-

1 2. 苦情処理

・ 苦情件数 4 件

①

発生日	平成30年4月4日（水）
申出人	0歳児保護者
内容	<p>4月2日（月）の入園式において、お祝いに手作り玩具のマラカスを配布。 <直径3cmのテープの芯を利用した高さ5cmの円柱型で3種類。鈴、ビーズ、ビー玉を入れ厚紙で蓋をし、色画用紙を全体に貼りキャラクターを飾りつけ更に補強、汚れも拭き取れるようにと幅広テープを貼り、全体をコーティングしたもの></p> <p>申出者（母親）はお子さん（0歳、女兒）を、食事の準備中にベビーサークルの中で遊ばせていた。女兒がマラカスの周囲をなめたりかじっているうちにおもちゃをコーティングしていた幅広テープが破れてしまい、中に入っていた鈴（直径7mmぐらい）を誤飲してしまった。保育園からもらった玩具なので、安心して女兒に与えていたのに…。 母</p> <p>当日、救急病院へ行き受診する。便と一緒に出てくれればよいがもしお腹を切るようなことがあれば…どうしてくれるのか？</p> <p>苦情、要望はどこに言えばよいのか？玩具の安全基準は？玩具のチェックはどのようにしているのか？ 4月4日（水）14時頃 父より電話</p>
対応者	園長、主任保育士、担当保育士
解決方法	・ 4月5日（木）園長が文書を作り、0、1歳の新入園児の対象者に配布し、手作り玩具の回収を依頼。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4月5日（木）降園後、自宅にて排便と共に飲み込んだ鈴も排出された。 ・ 4月6日（金）母親より、鈴が出てきたと報告を受ける。 <p>0. 1歳児の対象者から玩具を回収、廃棄する。</p>
経過、結果	4月6日（金）申出者より、「園の対応の早さに安心した。」との手紙を受け取る。女兒の母より、玩具を制作した職員への気遣いの言葉をいたたく。

②

発生日	平成30年4月11日（水）
申出人	3歳児男児の祖母
内容	<p>・昨日 4月10日（火）のお迎えの時に卒園児がたくさん来ていたり、多くの児童が園庭で遊んでいた。児童と一緒に1人の男の人（はじめは先生かと思っていたが…）が走り回っていて、小さい子どもたちにぶつかりそうになったりして、とても危険だった。</p> <p>→ 男の人はどのような人なのか？</p> <p>小さな子供たちが、危険の内容に十分に気を付けてほしい。</p>
対応者	主任保育士
解決方法	<p>祖母に経緯を説明した上で話を聞く。</p> <p>昨日は、小学校の入学式があり、卒園児が父兄と一緒にランドセルを背負った姿を見てもらおうと来園していた。</p> <p>その中で1人の父親が卒園児と鬼ごっこをしたりじゃれあって追いかけたりと園庭を駆け回っていた。</p>
経過、結果	園庭での遊び方についてや送迎時においてこのような事があった場合は当事者に注意をして危険のないようにしてもらおうと伝え、祖母に謝罪した。

発生日	平成30年4月26日（木）
申出人	5歳児男児 母親
内容	<p>申出者の次男（5歳児）が同じクラスの男児数名から何度も手を出されたり時には蹴ったり、名前を呼び捨てにされたり嫌な呼び方をしたりされている。申出者の前でも平気ですのため「どうしてそんな事をするのか？」と何度も言うが、効果なくその男児の父兄たちはそういう事に気づいていない様子。</p> <p>園での生活に不安を感じるとともに何か大きなケガや事故につながらないかと心配している。何度もされていて、大変不快に感じている。</p> <p>何か原因があるのか？男児の父兄はこの状況を知っているのか？</p> <p>何度か担任にも伝え、男児たちには話をしてもらっているのは知っているが改善されなければ直接相手の親に話をしたい。との事。</p>
対応者	主任保育士 担当保育士
解決方法	<ul style="list-style-type: none"> ・担任 副担任が男児たちと1対1で話を聞き取る。（26日、27日） →男児たちは遊び半分で…との事。 ・個人と個人の問題だけでなくクラス全体でのことでもあるため年長児クラ

	<p>ス全員の前で担任が経緯を話し、子どもたちに考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当事者の男児たち個々と担任が話し、良い事・悪い事の区別を考えさせる。 ・事実確認を行い当事者の男児の親たちに担任より申出者の話を伝える。 ・遊びの延長だとしても一方的に友達に暴力をすることはよくないということ、園と家庭で話をしていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・クラスで子どもたちと3つの約束をする <ul style="list-style-type: none"> 1、暴力をふるわない 2、呼びすてにしない 3、お迎えの時、保護者と一緒に下に降りる
経過、結果	<p>男児の父兄たちが直接申出者に謝ることで、少しずつ落ち着いていった。 (申出者も、親がちゃんと見ていれば…このようなことは未然に防げる。 と言っている)</p>

④

発生日	平成30年10月7日(日)
申出人	4歳児男児の祖母
内容	<p>○運動会の応援席で大きな声で怒っている人がいる。注意してもやめない ので、何とかしてほしい。</p> <p>応援席でブツブツ言いながらいつまでも怒っている男の人がいる。 子どもの応援に来ているのに、そういう態度をとるのはいかななものか…。と 思い何度か声をかけたがやめてくれなかったので、保育士からも声をかけ やめさせてほしい。と困り果てて相談に来た。</p>
対応者	副園長
解決方法	<p>一緒に現場に行くと、その時は落ち着いており、静かに座っておられたが、 「この人です!」と申出者が指をさし、「もうやめてくださいね」と声をかけ ると再び怒りだしそうになったので、後方に来てもらい話を聞く。</p>

→男性は、自分が場所取りの為、椅子に置いていた荷物を前の人が寄せた事からイライラしていたという。その後、その人が、禁止されている動画を撮りだしたのが、許せなかった。

又、男性は自分の仕事の話を通して、「ルールを守れない奴は、現場では困るんや。だから、許されへん！！」と気持ちをぶつけてきたので、「こちらも、ルールを守ってもらえないと困るので気持ちはわかります。次に撮られてるを見つけたら、職員の方からきちんと注意するので教えてくださいね。」と、伝えた。

経過、結果

男性の気持ちを汲み、こちらから、注意をするという事を伝えることにより、納得され「わかったわかった。イライラしてごめんな」と謝られた。
その後は何事もなく行事が終了した。

3 月	18	リーダー会議	2	ひなまつり	29	避難訓練	(1.2歳児)	14	害虫駆除
	28	全体ミーティング	2	3月生まれ誕生日会		不審者		26	新芽保護の薬剤 散布
			17	卒園式		初期消火班が			
			17	くすの木コンサート		不審者に消火器			
			23	お別れ遠足(3.4.5歳児)		を使い追い払う			
			28	お別れ会					